

2017年12月期 第1四半期 決算説明資料

2017年5月12日
ユニ・チャーム株式会社
代表取締役 社長執行役員
高原 豪久

本資料には、現在入手している将来に関する、見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、競合状況・為替の変動等に関わるリスクや、不確定要因により記載の計画と大幅に異なる可能性があります。

● 連結業績

- ✓ 売上高1,463億円(0.2%増収)、コア営業利益188億円(23.5%増益)
- ✓ 売上高、コア営業利益共に計画に対し順調に進捗

● 日本業績

- ✓ ヘルスケア事業を中心に安定的な成長、生産性の改善等で継続的な収益性改善
- ✓ 中国へのベビー用紙おむつの輸出が好調
- ✓ ペットケア事業での付加価値商品の展開と内製化による大幅な収益性改善

● 海外業績

- ✓ アジアの収益性は回復トレンドへ
- ✓ 北米ペットケア事業では日本の技術を搭載した商品が好調に推移し増収増益

● 通期見通し(公表値)

- ✓ 今後の環境変化等のリスクを想定し、通期見通し変更なし

● 株主還元

- ✓ 自己株式取得 800万株、140億円(うち、274万株、約70億円実施済み)
- ✓ 配当金 年間18円実施予定(2円増配)

2017年12月期 第1四半期 決算概要

0.2%増収、23.5%営業増益(実質 約2%増収、約25%増益) 売上高は計画どおり、利益は計画を上回り好調なスタート



■ 連結決算ハイライト

(百万円)

	'16/12月期 1Q	'17/12月期 1Q	増減額	増減率	(参考) '17/12月期 2Q	進捗率
売上高	145,971	146,259	288	+0.2%	299,000	48.9%
コア営業利益 (利益率)	15,216 (10.4%)	18,793 (12.8%)	3,577	+23.5% (+2.4%P)	34,000 (11.4%)	55.3%
税引前四半期利益 (利益率)	13,960 (9.6%)	17,993 (12.3%)	4,032	+28.9% (+2.7%P)	32,000 (10.7%)	56.2%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (利益率)	9,772 (6.7%)	11,589 (7.9%)	1,817	+18.6% (+1.2%P)	20,800 (7.0%)	55.7%
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.40	19.64	3.24	+19.8%	—	—
USDレート(円)	115.48	113.64	▲1.84	▲1.6%	110.00	—
中国元レート(円)	17.61	16.57	▲1.04	▲5.9%	16.30	—

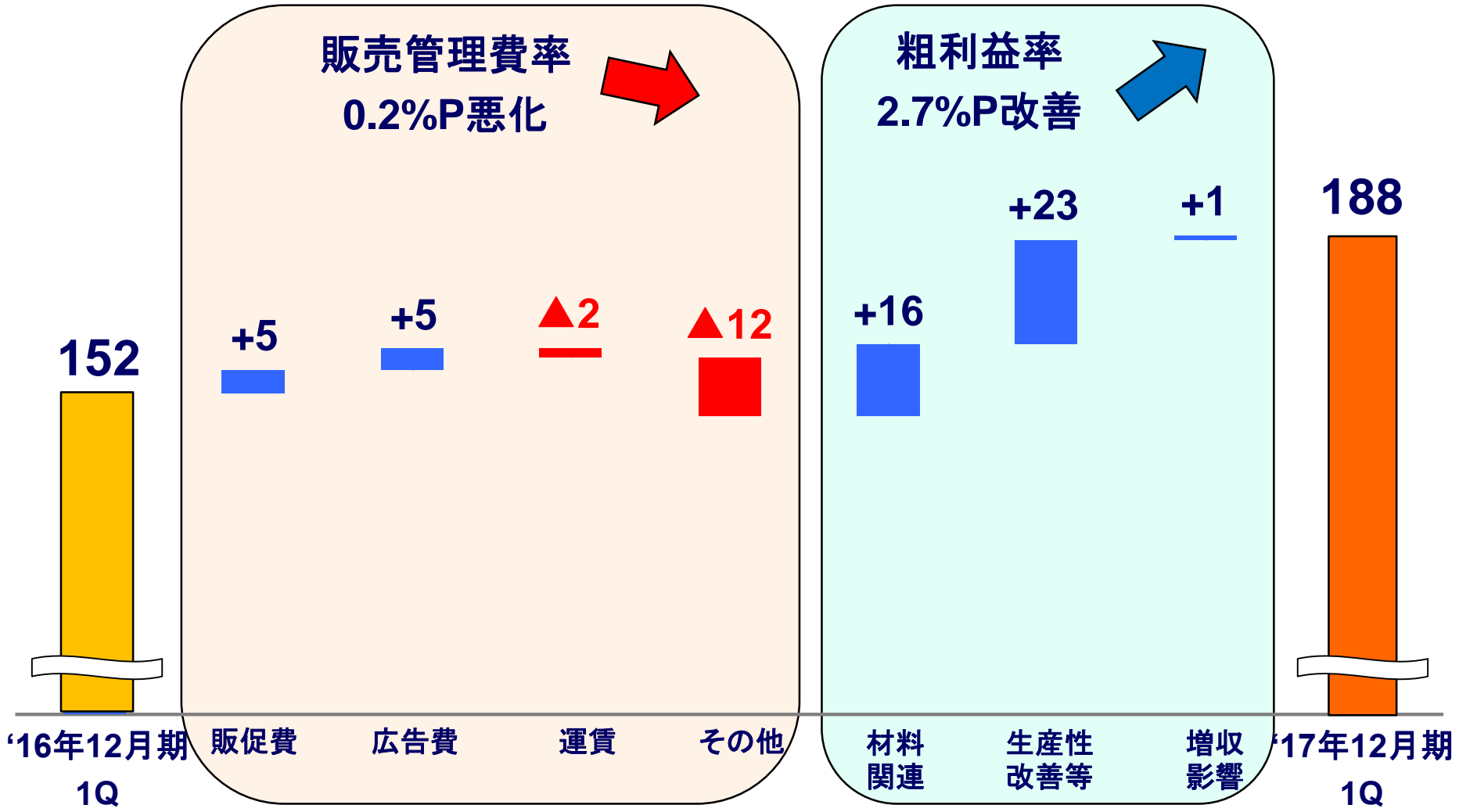
※ '17年度よりIFRSを適用。' 16/12月期1QはIFRSに基づき算定。実質増減率は為替変動を除く増減率。

各国での生産性の改善や付加価値商品の販売強化による商品ミックスの改善等で、約36億円増益し収益性も改善



■ コア営業利益増減

(億円)



日本では、ヘルスケア事業、ペットケア事業が業績を牽引 アジアでは、フェミニンケア事業が堅調に推移し収益性を改善



■ 所在地別セグメント情報

(百万円)

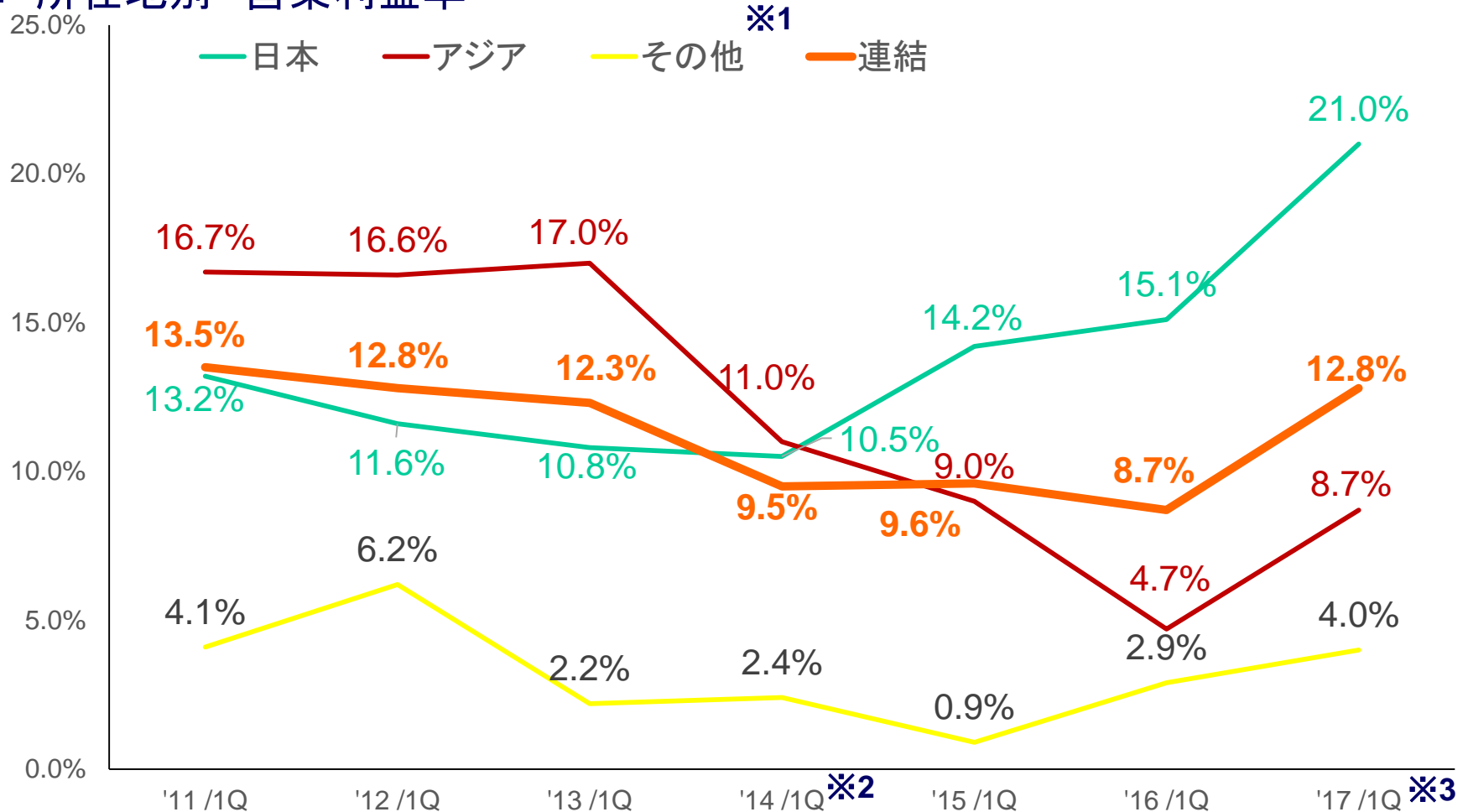
		'16/12月期 1Q	'17/12月期 1Q	増減額	増減率	(参考) 実質 増減率
日本	売上高	57,293	57,704	410	+0.7%	—
	コア営業利益	10,521	12,098	1,577	+15.0%	—
	(利益率)	(18.4%)	(21.0%)		(+2.6%P)	—
アジア	売上高	63,919	64,300	380	+0.6%	+2.7%
	コア営業利益	3,702	5,603	1,901	+51.4%	+56.0%
	(利益率)	(5.8%)	(8.7%)		(+2.9%P)	—
その他	売上高	24,759	24,255	▲503	▲2.0%	+3.1%
	コア営業利益	813	978	164	+20.3%	+34.3%
	(利益率)	(3.3%)	(4.0%)		(+0.7%P)	—
調整額等	売上高	—	—	—	—	—
	コア営業利益	181	114	▲66	—	—
	(利益率)	—	—		—	—
連結	売上高	145,971	146,259	288	+0.2%	+2.0%
	コア営業利益	15,216	18,793	3,577	23.5%	+25.4%
	(利益率)	(10.4%)	(12.8%)		(2.4%P)	—

※ '17年度よりIFRSを適用。' 16/12月期1QはIFRSに基づき算定。実質増減率は為替変動を除く増減率。

※ その他の主な地域は、U.S.A.、サウジアラビア、ブラジル、オランダ。

日本では高付加価値化による商品ミックスの改善、アジアでは中国事業の改善が主要因

■ 所在地別 営業利益率



※1 その他・・・主な地域は、米国、サウジアラビア、ブラジル、オランダ

※2 決算期変更により変則的な決算となっております

※3 '17/1Qは、IFRSベースのコア営業利益率

ペットケア事業は、 北米では高付加価値商品へのシフトが進み収益性改善、 国内でも高付加価値化による単価UPで収益改善

■ 事業別セグメント情報

(百万円)

		'16/12月期 1Q	'17/12月期 1Q	増減額	増減率
パーソナルケア	売上高	127,200	126,732	▲467	▲0.4%
	コア営業利益 (利益率)	14,163 (11.1%)	17,148 (13.5%)	+2,984	+21.1% (+2.4%P)
ペットケア	売上高	17,346	17,988	+642	+3.7%
	コア営業利益 (利益率)	985 (5.7%)	1,843 (10.2%)	+857	+87.0% (+4.5%P)
その他	売上高	1,435	1,546	+112	+7.8%
	コア営業利益 (利益率)	67 (4.7%)	▲198 —	▲265	— —
調整額等	売上高	▲9	▲8	—	—
	コア営業利益 (利益率)	— —	0 —	0	— —
連結	売上高	145,971	146,259	+288	0.2%
	コア営業利益 (利益率)	15,216 (10.4%)	18,793 (12.8%)	+3,577	23.5% (+2.4%P)

※ '17年度よりIFRSを適用。' 16/12月期1QはIFRSに基づき算定。

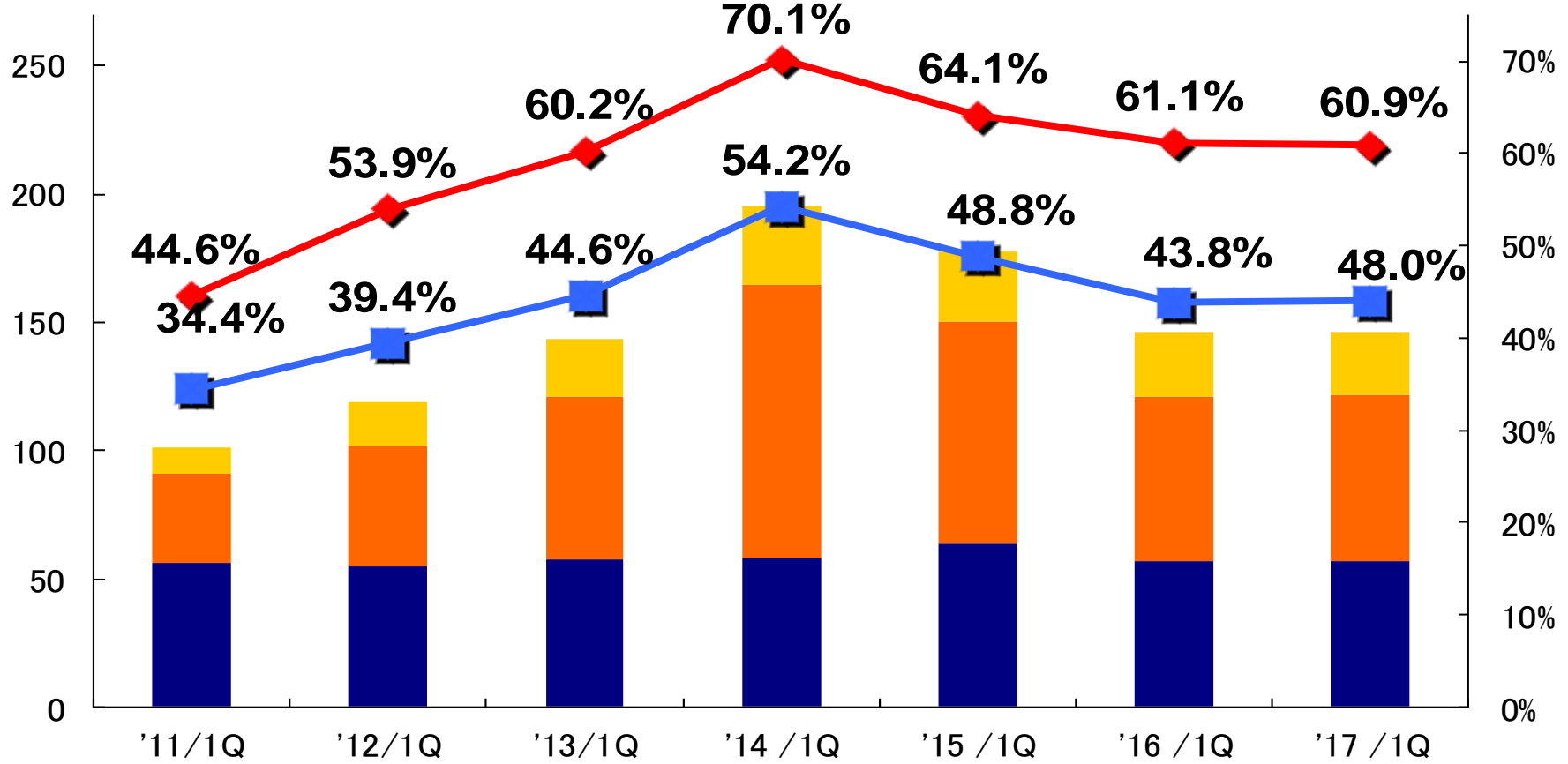
※ その他は産業用資材関連商品等。

海外売上高構成比は60.9% (為替影響を除くと61.6%)



国内・海外売上高推移

(十億円)



■ 国内売上(左目盛) ■ 海外売上アジア (左目盛) ■ 海外売上その他 (左目盛) ■ アジア売上高割合 (右目盛) ■ 海外売上高割合 (右目盛)

※`17/1QよりIFRSを適用。`16/1QはIFRSに基づき算定。
 ※`14/1Qは決算期変更により変則的な決算となっております。

為替変動の影響は売上高 約26億円減、 コア営業利益 約3億円減

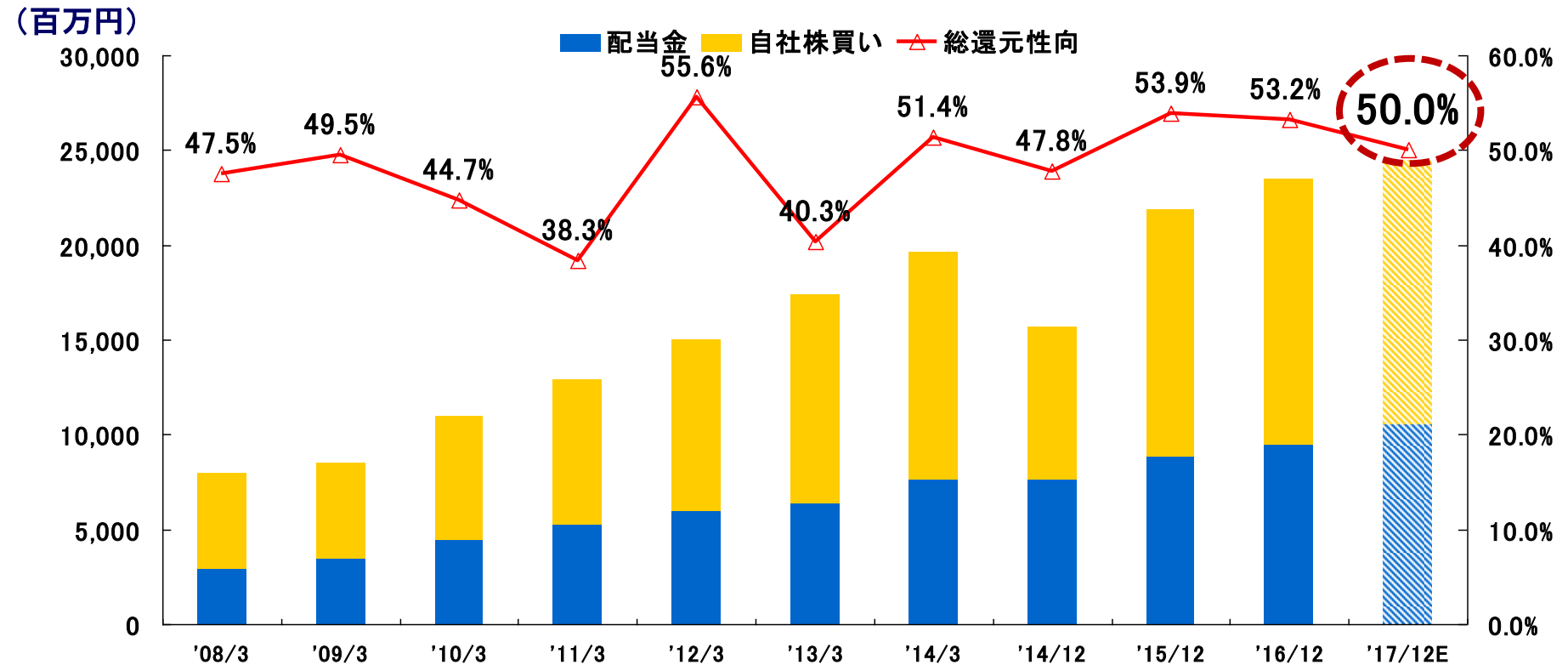
■ 通貨別変動推移

通貨	'16/12期1Qレート	'17/12期1Qレート	増減率
台湾(TWD)	3.49	3.66	+4.9%
タイ(THB)	3.24	3.24	0%
韓国(KRW)	0.0962	0.0988	+2.7%
インドネシア(IDR)	0.0085	0.0085	0%
マレーシア(MYR)	27.51	25.57	▲7.1%
オランダ(EUR)	127.23	121.08	▲4.8%
中国(CNY)	17.61	16.57	▲5.9%
サウジアラビア(SAR)	30.84	30.35	▲1.6%
インド(INR)	1.72	1.71	▲0.6%
米国(USD)	115.48	113.64	▲1.6%
ロシア(RUB)	1.55	1.94	+25.2%
オーストラリア(AUD)	83.22	86.16	+3.5%
ベトナム(VND)	0.0052	0.0050	▲3.8%
ブラジル(BRL)	29.58	36.16	+22.2%

株主還元政策

業績に連動した配当と自己株式の取得により 2017年度も増配を継続、総還元性向50%を予定

株主還元政策



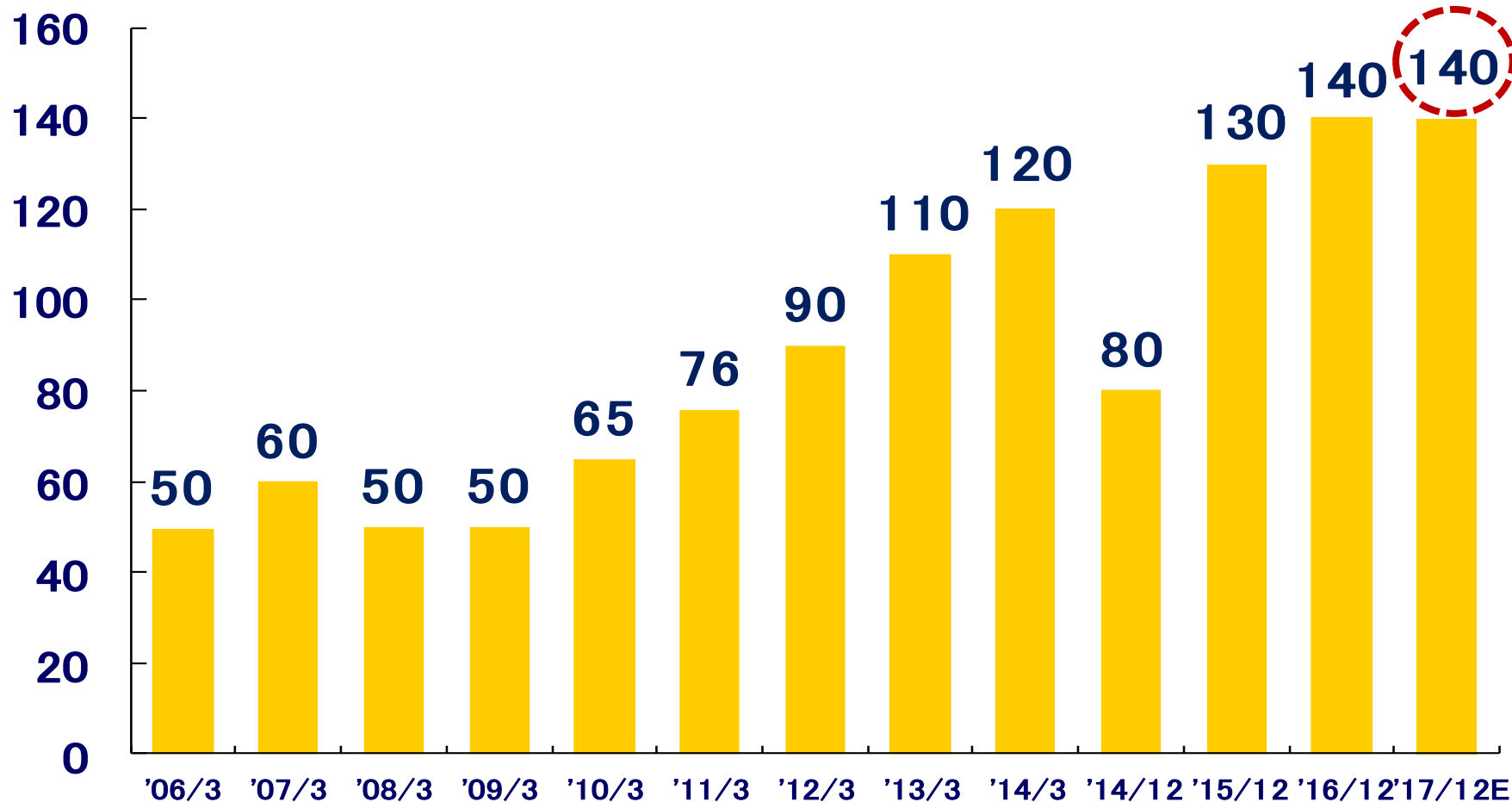
※'14/12は、会計年度9ヶ月の変則決算

継続的な成長を実現するための事業投資を優先しつつ、中長期的な連結業績の成長に基づき、安定的かつ継続的な配当を実施し、自己株式の取得に関しても必要に応じて機動的に行うことで、株主配当と自己株式取得と合わせて**総還元性向50%を目標**(配当性向20%目処)に利益還元を図っております。

キャッシュの状況に応じて機動的に自己株式を取得予定 既に'17/3期で 70億円、274万株を取得

■ 自己株式取得の推移

(億円)

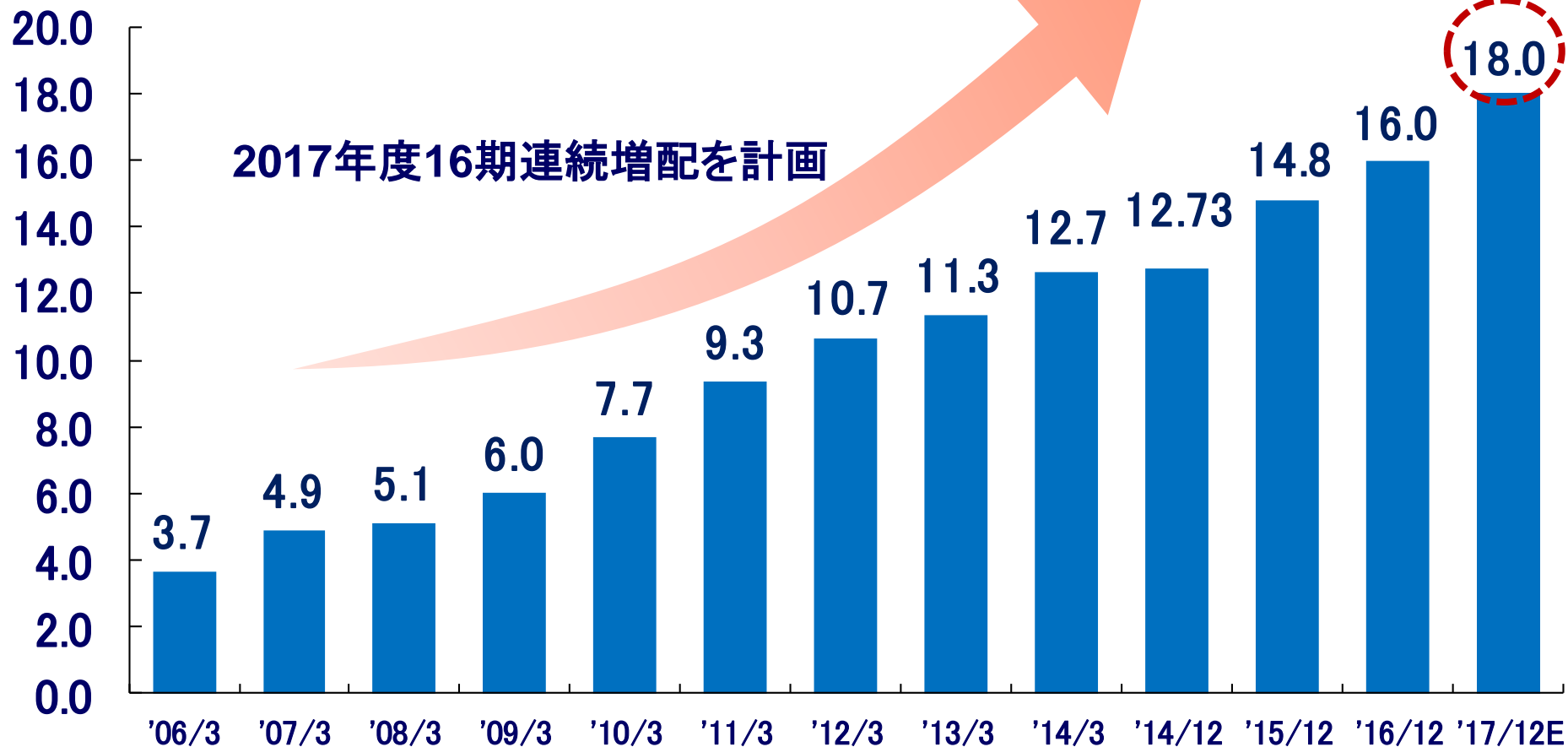


※'14/12は、会計年度9ヶ月の変則決算

安定的かつ継続的な増配を実施 16期連続増配を計画

■ 1株当たり配当金の推移

(円)



※'14/12は、会計年度9ヶ月の変則決算



ユニ・チャームは
全ての人々が自立と相互扶助によって
輝き続けられる“共生社会”の
実現に寄与するために、
快適と感動と喜びを与えるような
世界初、世界No.1の商品と
サービスを提供しつづけます。